

育友会だより

～2022年10月～

2022年度も後半戦が始まりました。今年は育友会もコロナと共存しながらの活動を積極的に行い、復活したイベントや初めての企画にもチャレンジしています。育友会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

4月から10月初旬までの育友会活動のご報告をさせていただきます。なお、10月以降の育友会活動報告は育友会誌「あふひ」にてお知らせいたします。

【実行委員会 報告】

- 第1回 4月27日 各部委員会顔合わせ
- 第2回 5月13日 2022年度予算案、育友会活動費、各部報告
- 第3回 7月4日 各部報告と予定
- 第4回 9月12日 各部報告と予定



【各部からの報告と予定】

教育保健体育部 制服リサイクル・市民救命士講習会

3月に「制服リサイクル活動」を実施予定。サイズや制服の希望を募り、寄贈された制服とマッチングさせて仕分け作業のあと受け渡しをします。

昨年度の制服リサイクル収益金は5月の育友会総会で学校へ寄付いたしました。

12月17日に「市民救命士講習会」を実施します。土曜午後開催なので在校生も参加可能です。

文化部 「あふひ」発行・観劇会・バス旅行

育友会誌「あふひ」の内容を充実させるべく、保護者や先生方からの自由投稿を募集しています。

8月19日に3年ぶりの「観劇会」を実施しました。宝塚歌劇月組公演に143名が参加しました。

10月2日には竹田城址～出石城下町を散策する「バス旅行」を45名参加で実施しました。コロナでなかなか叶わなかった育友会員同士の親睦を深める貴重な機会になりました。

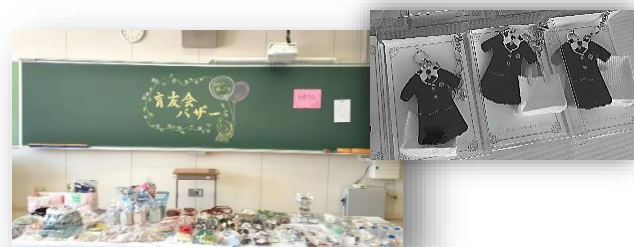


厚生部 バザー・制服チャーム

5月3日文化祭で「バザーと制服チャームの販売」を実施しました。3年前からの寄贈品が沢山ありましたが大勢の方が来てくださり、見事完売しました。

また来年度文化祭に向けて、11月・2月・3月に寄贈品を募集します。

バザー売上金と制服チャーム収益金は5月の育友会総会で学校へ寄付いたしました。



会計監査 監査報告

1学期の会計監査を9月に実施しました。



執行部 活動報告書・制服グッズ・親和中学校親和女子高等学校オリジナル制服リカちゃん

コロナ前のように育友会行事の復活をします。殆どのが「3年ぶり」ということで引継ぎがスムーズでは無く手探り状態なので、今年からは各部活動・会合の都度「活動報告書」を記入作成してもらって各部ごとにファイリングして、次年度以降の活動がしやすいように記録体制を整備します。





新制服 5 年目ということで親和初完全オリジナルの「制服グッズ」を企画・販売します。2学期にインスタに商品写真を掲載した上で購入希望調査を経て販売します。申し込み多数の場合は抽選販売となります。来年度文化祭に向けても制服グッズは企画しています。制服グッズ売上金は学校へ寄付します。

親和Instagram→https://www.instagram.com/p/CjcNjf6P4_M/?utm_source=ig_web_copy_link

また、現高3(75回生)が 70 年以上続いた旧制服を着用した最後の学年となるため、愛着ある『新旧制服+白カバン』をセットにした「親和中学校親和女子高等学校オリジナル制服リカちゃん」(サラト、タカラトミーアーツ)を企画しています。「汲温会」にも宣伝活動ではご協力を頂き、9 月発行の汲温会誌の「母校だより」で紹介して頂きました。ご購入申し込み予約の開始は 2023 年 9 月頃となります。

制服リカちゃん紹介サイト→<https://salat.club/licca/>



【学級活動費(クラス懇親会補助)について】

これまで各クラスに懇親会費が同額ずつ支払われていましたが、選択科目多岐によりクラス人数にかなりのばらつきがあるため、今年からは「育友会員 1 人補助金額 150 円×クラス人数」で算出した額を、懇親会を行う当該クラスに補助しています。懇親会参加人数に関わらずクラスへの補助総額は変わりません。また、懇親会を行わない限り補助金は出ません。

コロナ前は、「汲温会館での軽食(サンドイッチ等)を伴う懇親会」が多数でしたが昨今の状況を鑑みて、「校内教室で飲み物各自持参+持ち帰り可能な焼き菓子(補助金で購入)」で実施したクラスが殆どでした。

【育友会からクラブ活動への補助金について】

運動系クラブと文化系クラブ共に同等に育友会からの補助が行き渡るように規約改定の検討中です。

【育友会執行部のメンバー構成について】

現在執行部役員は『高3 保護者 4 名、高2保護者 1 名、校内委員(職員)8 名』ですが次年度への引継ぎや業務がよりスムーズにいくために、現在の校内委員枠の一部を高2以下の保護者でカバーし『高3保護者 4 名、高2以下の保護者3名、校内委員 6 名』とし前年度からの情報を共有できるメンバーが次年度にも複数名存在する体制を取ることによって結果的に役員の精神的負担が軽くなるのでは?と実行委員会で提案し、次年度幹部学年にはご理解頂きました。今後は育友会規定との擦り合わせをしていきます。

【親和が更に良くなるアイデアを募集】

7 月実行委員会で、コロナで内向きがちな親和生が従来のような活気を取り戻せるようなアイデアを募集したところ沢山の案が寄せられました。ほんの一例を紹介します。

“パンツタイプの制服の整備”→親友会からの要望もあったので 12 月には販売を開始して頂きます。

“校内夏期講習・放課後講習・自習室”→校内の講習が充実していることを案外ご存知ない保護者が多いのでどんどん情報発信していただく。

“ホームページ、インスタで学校の様子をもっと発信してはどうか”→ホームページやインスタによる情報発信量を夏ごろから増やしていただいています。今後は親友会からも発信を増やして頂きます。

“入学式などで器楽部とコーラス部の校歌演奏で盛り上げる”“親和オリジナルJIBバッグ・ファミリアバッグを作る”

“小テストや宿題を増やしてみんなで勉強グセをつける”等々・・・実行委員の皆様ありがとうございました。

その他沢山いただいたアイデアは割愛しますが、全て学校へ報告し可能なものから順次取り入れてもらっています。また、来年度以降も学校と保護者の連携は必須で、導入案件はその都度、本当に必要なのか、もしくは更に深めていくべきか、を検証し、打ち切るか継続するかを決めていく必要があります。保護者の皆様もお嬢様方のことを全て学校に丸投げにするのではなく《家庭でできること、最低限の“しつけ”と“学習習慣”は保護者の責任として担っていく》ことを引き続き念頭に、皆さんと一緒に充実した親和ライフをおくりましょう。